

ほけながまり

丸子中学校

保健室

令和4年7月15日

特別号

薬物乱用防止教室

7月7日(木)に3学年を対象とした薬物乱用防止教室を行いました。講師の先生は学校薬剤師の先生(薬局)です。テーマは「薬物の害について」です。

薬物乱用には2パターンあります。睡眠薬や咳止めなど本来は薬として使われるものの不正な使用と覚せい剤や大麻など医療目的のない薬物の不正な使用です。また近年では若者の大麻の検挙率が大幅に増加しています。生徒たちは「関係のない話だと思っていたけど意外と身近にあることがわかった」とより現実的に問題と向き合えたようです。

生徒たちのワークシートから



★もしあなたが「勉強に集中できるし痩せられる錠剤」を渡されたらなんとこたえますか？

- もう痩せてるから十分です。 勉強に集中できているのでいらないです。
- 人からもらった薬をもらわないと決めてるからいらないと言う。
- 僕にはマーブルチョコがあるから大丈夫だよ。 無視
- 塾かよってるので大丈夫です。 怖いのでやめときます。
- 自分で努力して勉強かダイエットにはげむのでいらないです!!



★もしあなたが「リラックス効果のあるタバコのようなもの」を渡されたらなんとこたえますか？

- 怖いからいらない。 ちょっと何言ってるかわからない。
- 危険なものを体の中に入れたくない。 警察に行ってみる？
- 後から絶対後悔するからやめた方がいいよ。
- 他にリラックスできるものがあるので大丈夫です。
- 僕にはココアシガレットがあるから大丈夫だよ。



★感想

- 若者の使用率が年々高くなっていてだめだと分かっているけど薬物に手を染めてしまう人もいるので善悪の判断ができる人になりたい。
- 薬物乱用ではたくさんものを失うと学ぶことができました。
- 私は薬物を買わない、もらわない、勧めないようにしていきたいし、使っている人が身近にいたら、やめた方がいいよとか声をかけてあげられたらいいなと思いました。
- 薬物には興奮剤、抑制剤、幻覚剤というものがあるということがわかりました。急性中毒や薬物依存症、禁断症状などの症状がおこるということがわかりました。
- 薬物の怖さはやめられないことなんだなと思った。
- 「少しだけ」と思ってしまっても「でも努力して結果を出した方が誰かにほめられるのではないか」とブレーキをかけられるようにしたいです。
- 薬物を使うと自分や家族、社会にめいわくがかかってしまうので正しい知識を身に付け、生涯にわたり正しい行動を取り続けられる人になれるようにしたいです。
- 「1度だけ…」でこれからの人生を薬物との戦いで終わらせたくないで薬物乱用はダメ。ゼッタイ。

性教育講演会「いのちの学級」



7月5日(金)に3学年を対象とした性教育の講演会を行いました。講師の先生は助産師の先生(病院)です。進路や将来のことを考える機会も多くなっている3学年のテーマは「望まない妊娠・性感染症・HIV・AIDS」です。さらに助産師の仕事、赤ちゃんの誕生、男女の身体的特徴、妊娠の仕組み、出産適齢期、人工妊娠中絶、性感染症と予防方法など、様々な視点からいのちのお話をさせていただきました。実際の現場で命と向き合う高藤先生の話から生徒は将来につながる生きる力を学ぶことができました。

生徒たちの感想



- 私のお母さんがとてもがんばって私を産んでくれたことに今日の話聞いて感謝をたくさんしなければいけないと思いました。
- 赤ちゃんは産まれてくるときにまわって出てきたり、「骨重積」といって頭の骨を1cmくらいずらして出てきやすくしていたりして、すごいなと思いました。
- 赤ちゃんの心拍数が110くらいと聞いて、肺が小さいから、酸素も大きく吸えないので、呼吸が早いのかなって思った。
- 出産は誰しも必ずできるわけではなくて、しかも出産は危険な事で高齢出産も早すぎる出産も危ないということが分かりました。
- 大人になり、社会で生活する上で必ず知っていないといけないことを知り、命が生まれるには、とても大変で、また奇跡的なことなんだと感じました。
- 若いときに産むと自分も大変だし、親にもめいわくをかけてしまうので、ちゃんと自分を大切に、望まないにんしんをしないようにしたいなと思いました。
- 人間には赤ちゃんの産み時があることが分かったので、もし自分が産むようになったら責任を持つようになってから産もうとおもいました。
- 性交渉は自分がいいから相手と関係をもとうとするのではなく、相手と愛しあい、承諾を得た上でするものだと思います。その後のことや責任もちゃんととれるのか、将来を見据えた考えが大事だと思います。
- 1回の行為で性感染症になる確率が20~50%もあるし、僕は病気が1種類しかないと思ってたら結構たくさん種類があってびっくりしました。
- 性感染症を防いだり、人工妊娠中絶といったことにならないようにしたい。又、助けてくれる大人がいると思うので頼りたいです。
- 日本でもHPVワクチンが男性でもうけられるようになりそれについてのこうかについてもすることができました。
- 自分は男子だけど女性の体についてもしっかり分かっておいた方が良いのかなと思いました。
- 自分も生きていく上でいつか大切な人や家族がいる中で無責任なことはできないし、させないようにしたいと思えた。

